

和歌山中ロータリークラブに於ける奉仕活動

1. AED(自動対外式除細動器)の普及

2006年8月よりAEDの使用を含めた蘇生術の講習を例会時間を使って受けています。会員の家族・従業員も含め、蘇生術が広く一般市民に広がる事を期待しています。講習終了後にはAEDを2台和歌山市に寄贈する予定です。



<人形を使って実践(心肺蘇生と人口呼吸)>



<練習用AEDを使って実践>



<御家族も一緒に受講>

2. フィリピンデイケアセンター卒園生を現地の大学に進学させるプロジェクト

我クラブでは10年前のからフィリピン・サンペドロRCと協力してデイケアセンター(保育園)を6ヶ所に建設してきました。昨年我クラブ創立20周年を記念してその卒園生を2名、今期さらに1名を大学に進学させました。今年度もその事業を継続しています。



第1期生	エリクソン君(左)	セントロ・エスコラー大学	看護学科	在学中
第1期生	パオロ君(中)	セントロ・エスコラー大学	心理学科	在学中
第2期生	メリーさん(右)	ライセウム・フィリピン大学	経営科	在学中

3.KNOWの会の支援

在和外国人を支援するボランティア組織である「KNOWの会」を支援すると共に、我クラブの例会に在和外国人をご招待し交流を深めています。



< 2006年9月26日に開催しました国際交流パーティーより >

4.和歌山刑務所への奉仕

受刑者待遇改善の為の物品寄贈の他に、盆踊り、運動会、ひな祭り等に参加すると共に、会員が専門知識を生かして教誨師として、薬物依存の受刑者のや外国人受刑者のカウンセラーとして、又体操の指導者として会員が個人的に奉仕活動もしています。

5.和歌山県庁正面玄関前花壇(プランター)の植え替え

和歌山県庁正門の四季とりどりの花の植え替えを1992年より継続して行っています。



この場所です

県庁正面玄関

